

人生100年時代の住まいと住まい方のかたち
トークセッション「いま改めて 空家の利活用を考える」
～どうしたら利活用ができるようになるか～

空家を活用して事業を行うには、空家の所有者と事業者の考え方や方向性などがうまくマッチングしなければ成立しません。空家のほとんどは住宅地に点在しているため、周辺環境にも配慮しなければ地域との繋がりも難しく、事業を長く継続させるには、所有者と事業者双方の助け合いがとても重要です。

そこで今回は、実際に空家を利活用して事業を展開している団体とその空家の管理者にお集まりいただき、活動場所があることにより実現できた事業、地域との連携、施設利用上の課題などについて、トークセッションという形式で自由に意見交換をしていただき、事業のあり方や今後の方向性などについて『経験者だからこそ知り得る現状』を基に、これからの空家利活用を考えてみたいと思います。



まちづくりハウス みろくじ

申込み

2月9日(金)まで

に住宅政策課へ
電話またはメールで
※下記の2次元コードからも申し込みできます。

※定員になり次第締め切ります。



日時 2024年 **2月15日(木)**

午後1時30分～3時30分

会場 村岡公民館及びまちづくりハウス みろくじ

※村岡公民館の案内図は裏面参照。村岡公民館でのセッション後、みろくじハウスを見学します。

登壇者 ・NPO法人ふじぽけ
・生活クラブ湘南ふじさわコモンズ
・NPO法人藤沢グリーンスタッフの会
・NPO法人育ち合い広場・てととて
・合同会社ピル格林(空家管理者)

ファシリテーター

協働コーディネーター 手塚 明美氏

対象 ・空家の利活用に関心のある方
・空家所有者など、どなたでも

定員 先着 **20**人(参加費無料)

問合せ・申込先 藤沢市住宅政策課

藤沢市朝日町1-1 電話0466-50-3541
メールアドレス fj-jutaku@city.fujisawa.lg.jp

登壇者の紹介

NPO法人ふじほけ

活動歴7年。週に一度、何をしても、何もしなくてもいい「子どもの居場所」を開催。近隣の小・中学生が20人程度利用しています。

生活クラブ湘南ふじさわ commons

安心・安全な食材や生活用品を扱う生活クラブ生協です。藤沢市南側地域の組合で活動しています。

NPO法人藤沢グリーンスタッフの会

藤沢市と「みどり保全協働事業に関する協定書」を結んで、緑地保全・普及啓発・環境調査等の活動をしているNPOです。

NPO法人育ち合い広場・てととて

大人も子どもも育ち合おう。地域の中で学び合える場づくりを行う中、2022年オルタナティブスクールを開校。

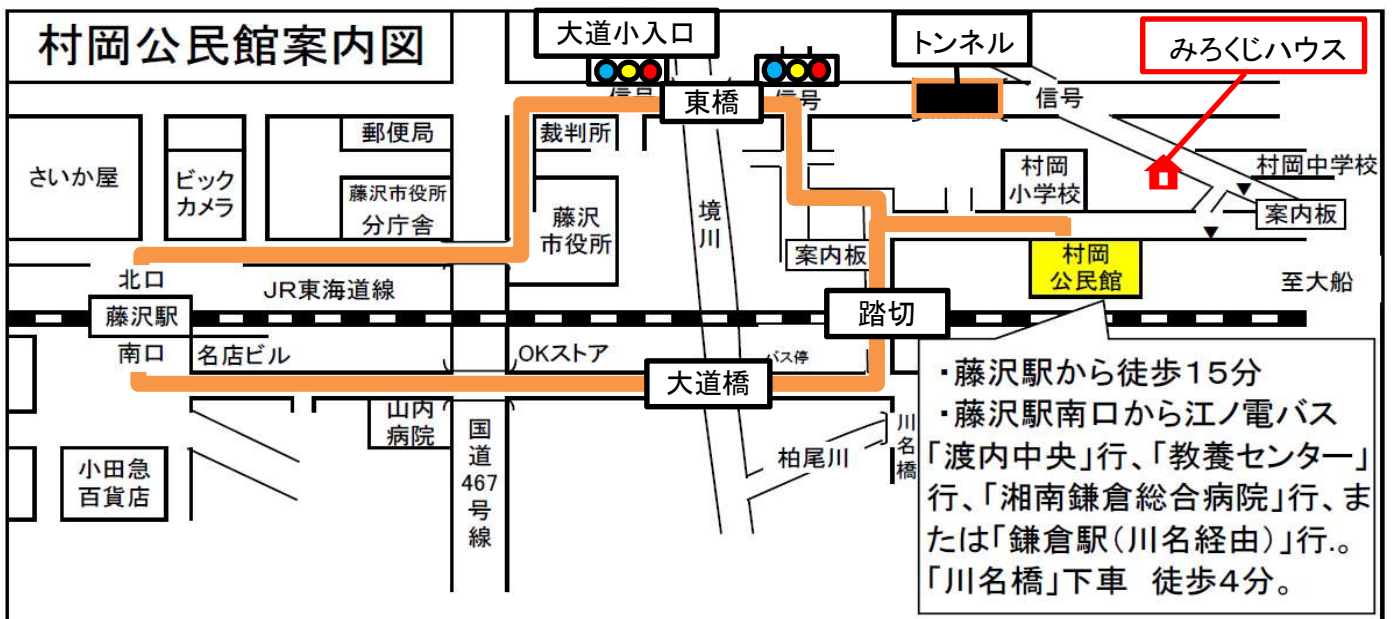
合同会社ピルグリン

みろくじハウスの運営会社です。不動産賃貸業の一環としてNPOなど社会・地域貢献団体を支援しています。

ファシリテーター 手塚 明美氏

藤沢市市民活動推進センターの立ち上げから参画。現在、藤沢市市民活動推進機構の理事長として様々な市民活動をサポートするほか、いくつかの大学の講師を務めています。

※公共交通機関をご利用してのご来場をお願いします。



(村岡公民館の所在地) 藤沢市弥勒寺1-7-7